

EMP-1825 セットアップガイド



- 目次 -

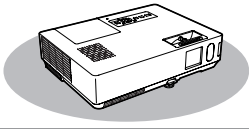
設置しよう.....	3
USB ケーブルで接続して投写しよう	4
コンピュータケーブルで接続して投写.....	8
ビデオ機器との接続.....	9
説明書の構成.....	10
インジケータの見方.....	11
便利な機能.....	12



411283800

—同梱品をご確認ください—

☐ プロジェクター本体



☐ リモコン



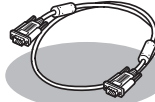
☐ 単 4 形アルカリ乾電池



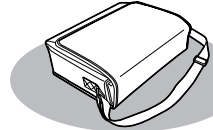
☐ 電源ケーブル
(日本国内専用 約 3m)



☐ コンピュータケーブル
(約 1.8m)



☐ ソフトキャリングケース



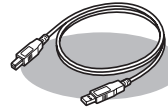
☐ パスワードプロテクトシール



☐ 無線 LAN ユニット



☐ USB ケーブル
(約 1.8m)



☐ ねじ (プラスネジ M2、L8)



☐ EPSON Projector Software for
Meeting & Presentation



ドキュメント類

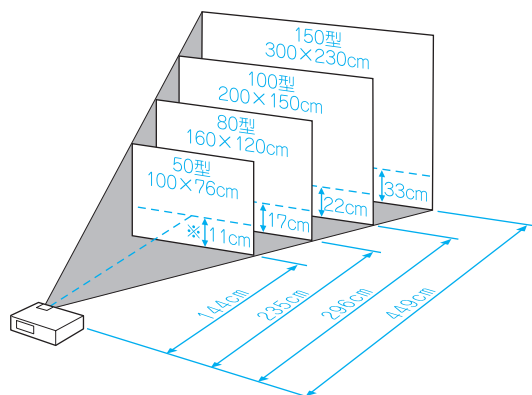
- ☐ 安全にお使いいただくために / サポートとサービスのご案内
- ☐ Document CD-ROM
- ☐ 無線 LAN かんたん接続ガイド
- ☐ セットアップガイド (本書)
- ☐ お客様情報 + 正式保証書発行カード

万一、不足や不良がありましたら、お手数ですがお買い求めいただいた販売店までご連絡ください。

1 設置しよう

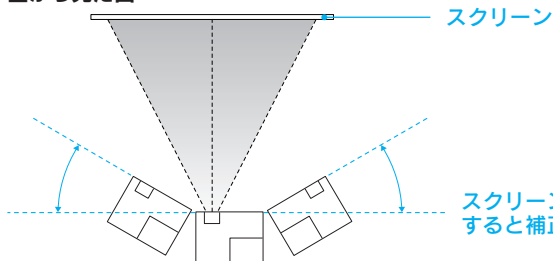
スクリーンに映像が最適な大きさに映るように設置してください。

本機のレンズからスクリーンまでの距離により映像のサイズが変わります。図中の値は目安です。投写距離の詳細値 ● 『取扱説明書』「スクリーンサイズと投写距離」



※レンズ中心からスクリーン下端までの高さ

上から見た図



スクリーンに対して本機を 30 度より斜めに設置すると補正できません。



注意

本機の吸気口・排気口をふさがないでください。吸気口・排気口をふさぐと、内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。



台形補正後は画面サイズが小さくなります。

注意

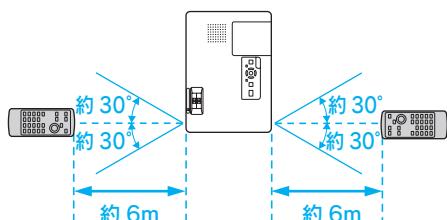
本機を縦置きや下向きの状態で投写しないでください。故障の原因となります。

●リモコンの準備●

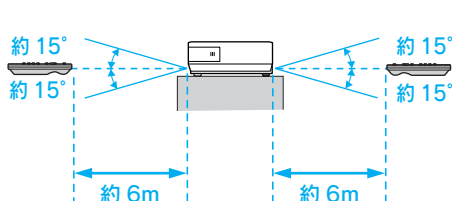
リモコンをお使いになる前に同梱の電池をセットしてください。

● 『取扱説明書』「リモコンの電池の交換方法」

操作可能範囲（左右）



操作可能範囲（上下）



2 USB ケーブルで接続して投写しよう

本機でコンピュータの映像を投写するには以下の2通りの方法があります。

- USB ケーブルで接続して投写する (USB ディスプレイ)

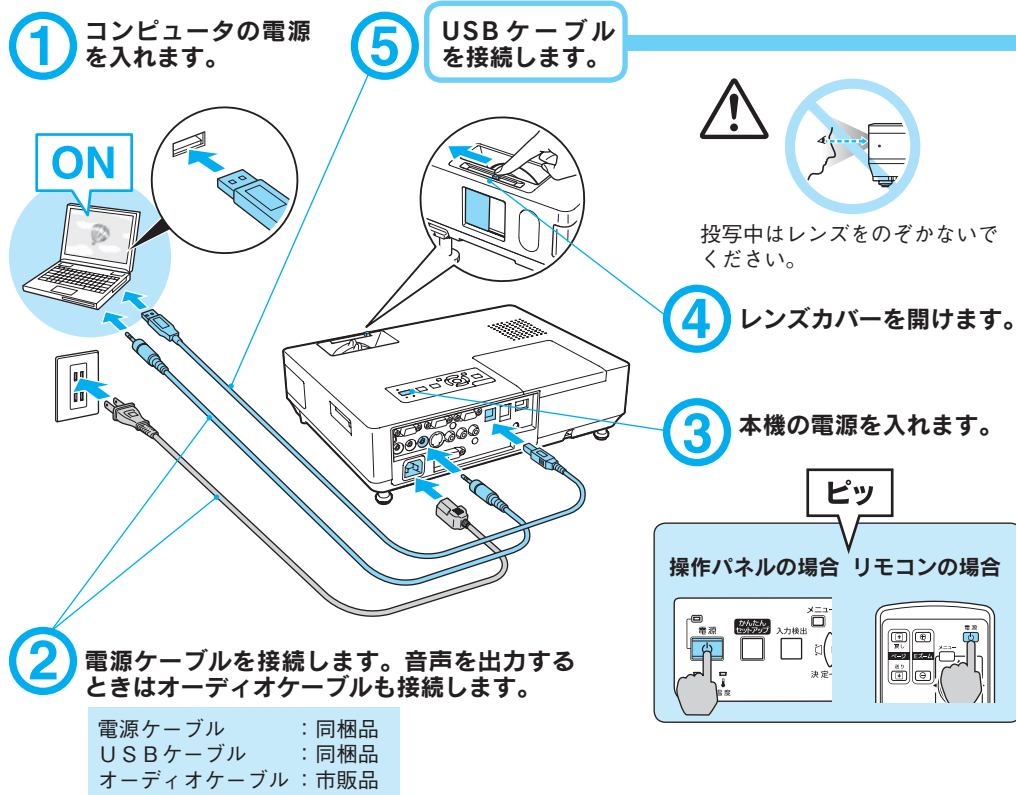
同梱の USB ケーブルで接続するだけですぐにコンピュータの映像を投写できます。手軽で簡単に使えるので内部の会議やプレゼンテーションに向いています。USB ディスプレイはコンピュータの OS が Windows の場合のみ使用できます。

- コンピュータケーブルで接続して投写する

本機とコンピュータを離れた位置に設置しても、オプションのコンピュータケーブルで接続して投写できます。(●p.8)

以降では、USB ケーブルで接続して投写するまでを説明します。

●接続のしかた●

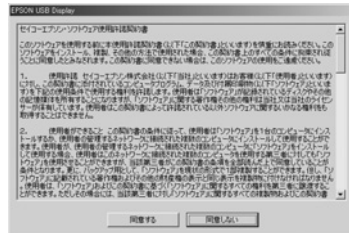


注意

USB ハブを経由した接続ではなく、直接本機とコンピュータを接続してください。

■初めて接続したとき

自動的にドライバのインストールが始まります。



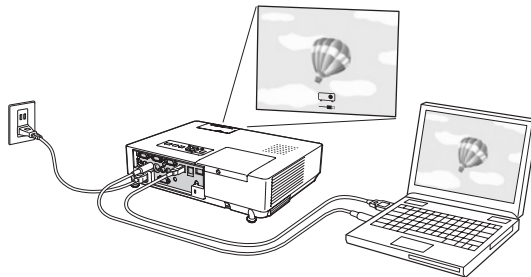
「同意する」を選択します。

インストールを中止したいときは「同意しない」を選択します。



■2回目以降

コンピュータの映像が投写されます。



万一、投写されないときには

コンピュータで「すべてのプログラム」-「EPSON Projector」-「EPSON USB Display」-「EPSON USB Display V1.2」をクリックします。

自動的にインストールされないときには

コンピュータで「マイコンピュータ」-「EPSON_PJ_UD」-「EMP_UDSE.EXE」をダブルクリックします。

ドライバをアンインストールするには

コンピュータで「スタートメニュー」-「EPSON USB Display」-「EPSON USB Display の削除」をクリックします。

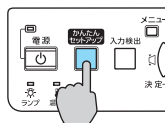
● 投写状態を調整するには ●

(はじめて設置するときや持ち運んでお使いになる方へ)

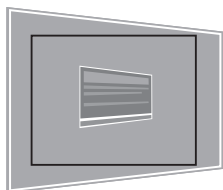
■ 映像をスクリーン内に収めるには

[かんたんセットアップ] ボタンを押すと、4:3 でスクリーンに収まるように補正します。

- ① [かんたんセットアップ] ボタンを押します。



- ② 表示されるメッセージの外枠（白線）がスクリーンから少しはみ出すようにズーム調整を行います。



画面の文字がはっきりするようにピントを調整します。

- ③ もう一度 [かんたんセットアップ] ボタンを押します。

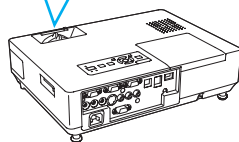
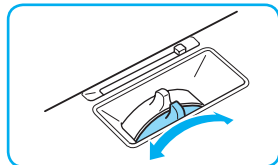
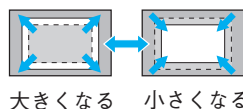
かんたんセットアップで補正した結果が十分でないときは、タテヨコ補正で微調整します。『取扱説明書』「手で補正する」



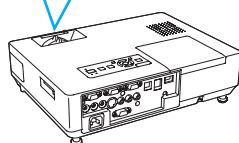
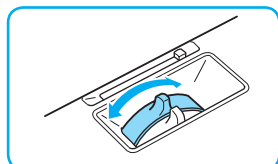
かんたんセットアップで補正できる傾きの範囲は以下のとおりです。

上下: 約 45° まで
左右: 約 20° まで

ズーム調整



ピント（フォーカス）調整

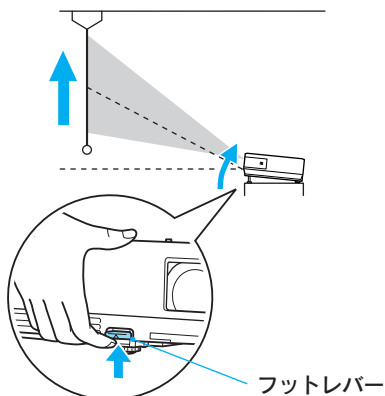


■ 音量の調整

音量はリモコンの [音量] ボタンで調整できます。



■映像の高さ調整



本機は上下の傾きを自動で検出して映像の台形のゆがみを補正します。補正が十分でないときは環境設定メニューから行います。

●『取扱説明書』「設定メニュー」

本機の傾斜角度が上下に約45°までであれば補正できます。

傾斜が大きくなると、ピントが合いにくくなります。傾斜角度が小さくなるように設置してください。

フットレバーを押すとフロントフットが伸びて高さ調節できます。

上方向に最大12°まで傾けられます。

※持ち運ぶときにはフロントフットを必ず収納してください。

●電源を切り終了するには●

- ① USB ケーブルを抜きます。
コンピュータで「外部デバイスの取り外し」を行う必要はありません。
- ② リモコンまたは操作パネルの  を2回押します。
- ③ 「ピッピッ」と鳴ったら、電源ケーブルを抜きます。
- ④ レンズカバーを閉めます。

※終了後すぐに電源を入れ直したときは、投写までの時間が通常より長くなります。



「ピッピッ」と鳴るまえに電源ケーブルを抜くと、光学部品の早期劣化や故障の原因となります。

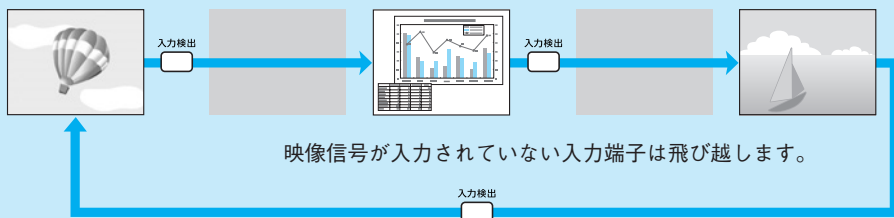


会議室など電源を集中管理している場所では、 を押さずにブレーカーを落として電源を切ってもかまいません。

●別の機器の映像に切り替えるには●

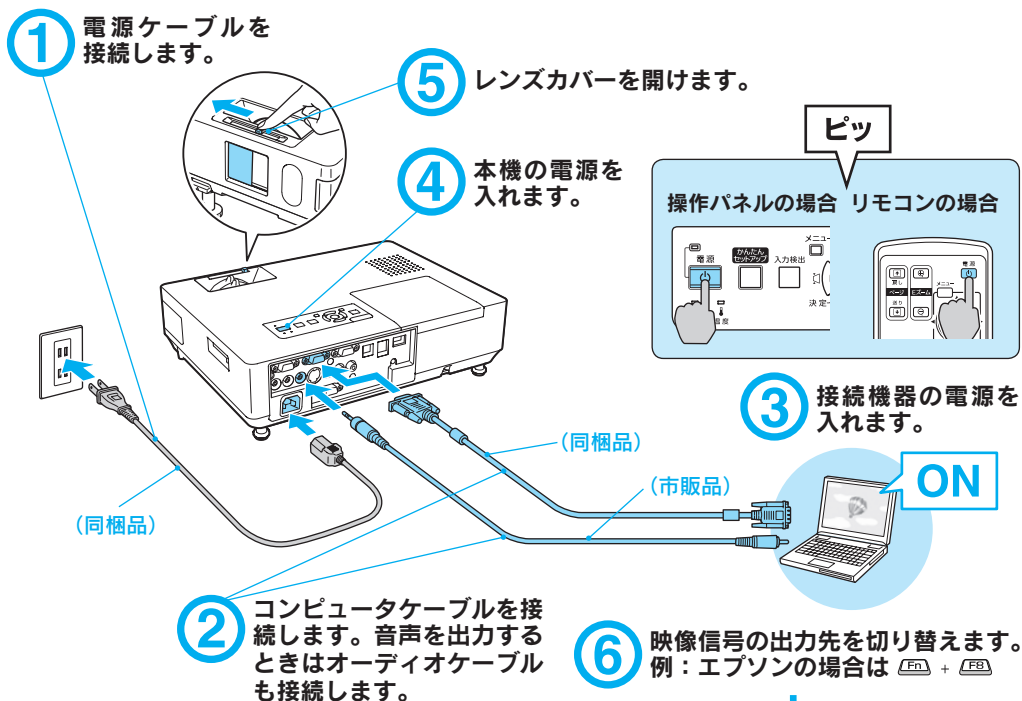
本体操作パネルまたはリモコンの  で切り替えます。

USB ディスプレイ コンピュータ1 コンピュータ2 S-ビデオ ビデオ



映像信号が入力されていない入力端子は飛び越します。

コンピュータケーブルで接続して投写



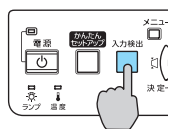
●映像が投写されないとき●

■ノートタイプや液晶一体型コンピュータの場合

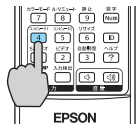
▶ スクリーン左下に「ビデオ」と表示されている場合

入力ソースをコンピュータに切り替えます。

操作パネルの場合



リモコンの場合



それでも投写されないときは

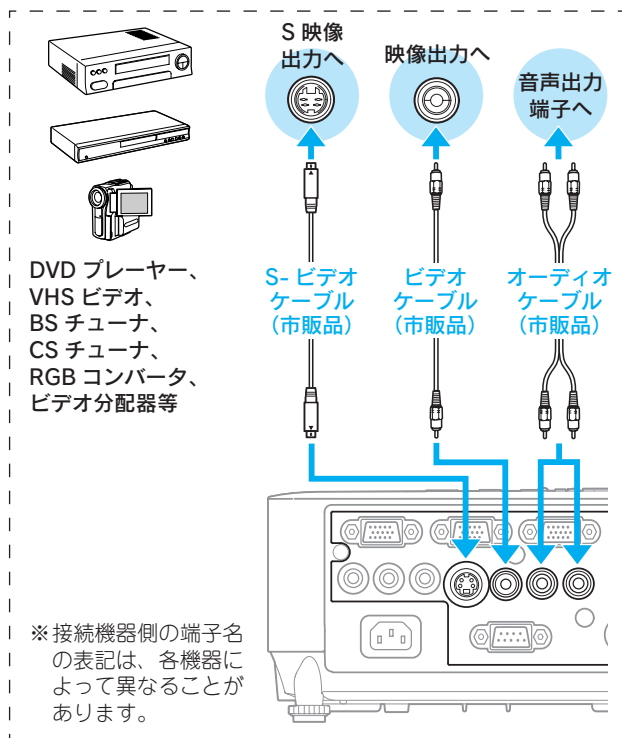
▶ スクリーン左下に「コンピュータ」と表示されている場合

コンピュータ側で映像信号の出力先を切り替えます。☛コンピュータの『取扱説明書』切り替え後、しばらくすると投写されます。

出力切り替えの一例

エプソン	Fn + F8	東芝	Fn + F8
NEC		lenovo/IBM	Fn + F7
松下	Fn + F3	SONY	
SOTEC		DELL	Fn + F8
HP	Fn + F4	富士通	Fn + F10
Macintosh	ミラーリングの設定、またはディスプレイの検出を行う。OSによっては、 F7 で切り替えることができます。		

ビデオ機器との接続



注意

プラグの向きや形状が異なった状態で無理に押し込まないでください。機器の破損や故障の原因になります。



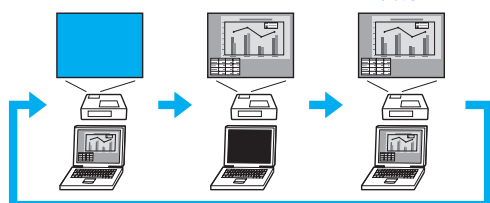
ポイント

- 接続する機器が特有の端子形状をしているときは、その機器に同梱またはオプションのケーブルで接続します。
- 市販の 2RCA (L・R) / ステレオミニピンオーディオケーブルを使うときは「抵抗なし」と表記されているものをお使いください。

ビデオ機器の場合

コンピュータによっては、次のように出力切り替えのキー操作を行うたびに表示状態が変わるものもあります。

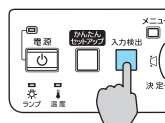
コンピュータのみ スクリーンのみ 両方



ビデオ機器の場合は、再生状態にしてから ☐ を押します。

操作パネルの場合

リモコンの場合

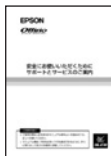


説明書の構成

本機には次の説明書が添付されています。以下の順番でお読みください。

本機を安全に正しくお使いいただくために、添付のマニュアルをよくお読みください。不明な点をいつでも解決できるように、その後はすぐに見られる場所に大切に保存してください。

①



『安全にお使いいただくために / サポートとサービスのご案内』

本機を安全にお使いいただくための注意事項やサポートとサービスのご案内が記載されています。本機をお使いいただく前に必ずご覧ください。

②



『セットアップガイド』(本書)

本機を使い始めるまでの準備(同梱品の確認・設置・コンピュータやビデオ機器との接続)と投写開始時の基本操作について記載しています。

③



『無線 LAN かんたん接続ガイド』

本機とコンピュータを無線 LAN でかんたんに接続する方法を説明しています。

④



『取扱説明書』(PDF)

便利な機能、環境設定メニューの使い方、困ったときの対処方法、お手入れの方法などについて記載しています。

『EasyMP 活用ガイド』(PDF)

本機とコンピュータをネットワークを使って接続し、会議やプレゼンテーションを効果的に行う方法を説明しています。

『EMP Monitor 操作ガイド』(PDF)

EPSON Projector Software for Monitoring CD-ROM に収録されている「EMP Monitor」の使い方を記載しています。

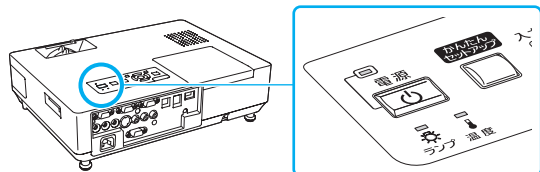
※ Document CD-ROM には、PDF 版の『安全にお使いいただくために / サポートとサービスのご案内』と『セットアップガイド』も収録されています。

● Document CD-ROM 内の説明書の見方 ●

コンピュータの電源を入れ、CD-ROM ドライブに Document CD-ROM をセットします。

Document CD-ROM に収録されている PDF マニュアルのバージョンは PDF1.3 です。この PDF マニュアルをご覧いただくには、Acrobat Reader4.0 以上または Adobe Reader が必要です。

インジケータの見方



詳細は ➡『取扱説明書』「困ったときに」

■ : 点灯
 : 点滅
□ : 消灯

■ 正常動作時の インジケータの状態

オレンジ 	スタンバイ を押すと投写を開始します。
緑 	ウォームアップ中 を押しても無効になります (約 30 秒)。
緑 	投写中 通常動作中です。

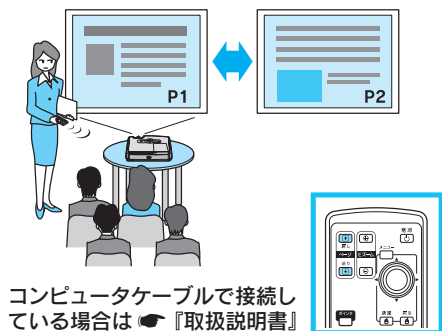
■ 異常／警告時のインジケータの状態

赤 	内部異常	電源プラグをコンセントから抜き、修理を依頼してください。
赤 	ファン異常 センサ異常	
赤 	内部高温異常 約 5 分間そのままの状態待ち、電源プラグをコンセントから抜きます。	次の 2 点を確認してください。 • 壁際に設置しているときは場所を移動します。 • エアフィルタの掃除または交換をします。
赤 	高温警告	
赤 	ランプ異常 / ランプ点灯失敗 / ランプカバー開放状態	次の 3 点を確認してください。 • ランプを取り出しランプ割れを確認し、割れていなければ再セットして電源を入れます。割れているときは、お買い上げの販売店または本書裏表紙の連絡先にご相談ください。 • ランプカバーやランプが確実に取り付けられているか確認してください。 • エアフィルタを掃除します。
赤 	ランプ交換勧告	すみやかに、新しいランプと交換してください。このまま使い続けると、ランプが破裂するおそれがあります。

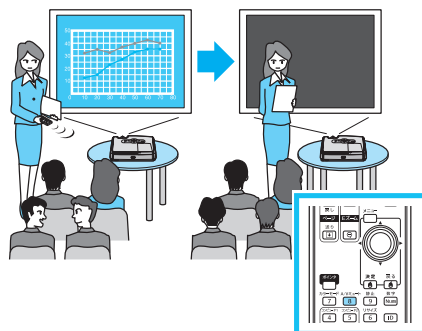
※上記の対処を行ってもエラーになるときは、電源プラグをコンセントから抜きお買い上げの販売店または本書裏表紙に記載の連絡先に修理を依頼してください。

便利な機能

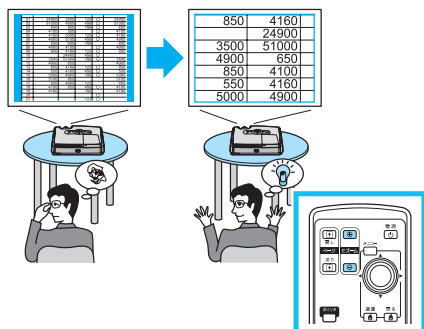
ページ Up/down (PowerPoint のスライドショー実行時)



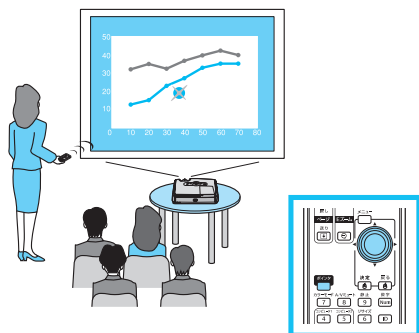
A/V ミュート



E ズーム



ポインタ



便利な機能を搭載しています。詳細は🖱『取扱説明書』

修理に関するお問い合わせ、出張修理、保守契約のお申し込み先

エプソンサービスコールセンター

KDDI ☎ダイレクト 050-3155-8600 【受付時間】月～金曜日 9:00～17:30 (祝日・弊社指定休日を除く)

*一部のPHS、IP電話事業者からはご利用いただけません。(042) 511-2949までお電話ください。

製品に関するご質問・ご相談

プロジェクターインフォメーションセンター

050-3155-7010 【受付時間】月～金曜日 9:00～20:00

土 曜 日 10:00～17:00 (祝日・弊社指定休日を除く)

*上記電話番号がご利用できない場合は、(0263) 54-5800へお問い合わせください。

